
■ さろん | Mail News 2016/7/1 | #70 ■

(*Bcc でお送りしています)

これまで「さろん」にお申込・ご参加された方にご案内しています。
ご案内不要の方はお手数ですがこのメールにそのままご返信ください。

哲学カフェ及び関連イベント情報をお送りします。

みなさんの興味・関心の一助としていただくとともに、

今後とも「さろん」を応援いただければ幸いです。

なお、このメールニュース掲載のコラムは執筆者の個人的な考えを表したものです。

会や専門領域における統一見解や事象を扱っているものではありません。

予めご了承ください。

=====Vol.70 2016年7月1日(金)=====

さ | ろ | ん |

— — —

M | a | i | l | N | e | w | s |

— — — — —

<http://salon-public.com/>

(バックナンバーはHPからご覧いただけます)

<https://twitter.com/salontetsugaku>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

=====

【特報】

【特報】 ☆さろん 6th Anniversary☆ さろん哲学 (第73回)

【特報】 2016年9月17日(土) 14:00-18:00頃 ※開催時間は調整中

【特報】 進行: さろん代表 堀越

【特報】 どうぞお楽しみに♪

【特報】

=====

INDEX

| 【1】 予約受付中: 7/16 さろん哲学 第71回 テーマ: 「癒し」

| 【2】 予約受付中: 7/14 朝さろん (61) 『猟銃』 / 〈エロスとタナトス〉

| 【3】 準備中: — さろん工房

| 【4】 開催の報告: 6/18 さろん哲学 第70回 テーマ: 「人はなぜ「美しい」が分かるのか?」

| 【おしらせ】 さろんラボ 企画を募集中です♪

| 【5】 関連イベント情報

| 編集後記

=====

CONTENTS

【1】さろん哲学

第71回 テーマ：「癒し」

第71回さろん哲学を下記のテーマで開催します。

日 時：2016年7月16日（土）15:00-17:00

テーマ：「癒し」

進 行：野田

場 所：リリオ品川 <http://www.k-thanks.co.jp/lirio/>

費 用：参加費 300 円+飲食費実費

定 員：16名

▽司会から：

何に癒されるか、どんな人に癒されるか、人を癒すにはどうしたらいいか。
エネルギーを使う夏前に、癒しについて考えます。

参加者各位はドリンクなどのワンオーダーをお願いいたします。

誠に申し訳ありませんが、参加費として、お一人様につき
300円を徴収いたします。さろんの運営費として活用させていただきます。

●携帯からメールを送信される場合、お返事のメールが受信できるよう、迷惑メール設定を適切にご変更願います。

●さろん哲学は原則【毎月第3土曜】に開催しています

●さろんのイベントに参加申し込みをされた方には、もれなく毎月メールニュースが配信されます。
不要の方はさろんの HP (<http://salon-public.com/>) の末尾のフォームに、その旨ご記入願います

ご予約を受付け中です。

salontetsugaku@gmail.com （予約担当：ヤギ林）

詳細はこちらをご覧ください。

<http://salon-public.com/tetsugaku/>

<https://twitter.com/salontetsugaku>

さろん哲学は【原則、毎月第3土曜】開催です

【2】朝さろん／夜さろん

(61) 『猟銃』 井上靖 / 〈エロスとタナトス〉

前回の開催報告、朝さろん (60) 『skmt』 坂本龍一、参加者8名。
記録レジュメは「朝さろんの本棚」からダウンロードできます。

<http://salon-public.com/archives/category/033>

【朝さろん】

◆朝さろん 61st morning

『猟銃』 井上靖 / 〈エロスとタナトス〉

日 時：2016年7月14日(木) am6:50~8:00頃

参加費：500円(資料代等) + モーニングビュッフェ 820円

場 所：渋谷駅近く(ご予約時にご案内いたします)

本：『猟銃』 井上靖(新潮文庫)

定 員：8名程度(要予約)

バリスタ(進行)：芹沢

内 容：

◇ひとりの男の十三年間にわたる不倫の恋を、妻・愛人・愛人の娘の三通の手紙によって浮彫りにした恋愛心理小説『猟銃』。

◇(参考)「不倫とカルチャーの深い関係。中谷美紀が4年ぶりに演じる名作劇『猟銃』」

<http://www.cinra.net/column/20160304-ryoju>

◆朝さろん 62nd morning

『暗室』 吉行淳之介 / 〈エロスとタナトス〉

日 時：2016年8月18日(木) am6:50~8:00頃 ※お盆休み期間中のため第3週に開催します

参加費：500円(資料代等) + モーニングビュッフェ 820円

場 所：渋谷駅近く(ご予約時にご案内いたします)

本：『暗室』 吉行淳之介(講談社文芸文庫)

定 員：8名程度(要予約)

バリスタ(進行)：芹沢

内 容：

◇屋根裏部屋に隠されて暮す兄妹、腹を上にして池の底に横たわる150匹のメダカ——脈絡なく繋げられた不気味な挿話から、作家中田と女たちとの危うい日常生活が鮮明に浮かび上る。性の様々な構図と官能の世界を描いて、性の本質を解剖し、深層の孤独を抽出した吉行文学の真骨頂。「暗い部屋」の扉の向こうに在るものとは……。

◆朝さろん 63rd morning / さろん 6th Anniv.連続開催

『死の棘』 島尾敏雄 / 〈エロスとタナトス〉

日 時：2016年9月18日(日) am9:00~12:00頃

参加費：1600円程度(資料代等500円+会場利用費+ワンドリンク)

場 所：渋谷の会議室利用

本 : 『死の棘』 島尾敏雄 (新潮文庫)

定員 : 8名程度 (要予約)

バリスタ (進行) : 芹沢

内容 :

◇思いやりの深かった妻が、夫の「情事」のために突然神経に異常を来たした。狂気のとりことなって憑かれたように夫の過去をあばきたてる妻、ひたすら詫び、許しを求める夫。日常の平穏な刻は止まり、現実は碎け散る。狂乱の果てに妻はどこへ行くのか?—ぎりぎりまで追いつめられた夫と妻の姿を生々しく描き、夫婦の絆とは何か、愛とは何かを底の底まで見据えた凄絶な人間記録。

以上、ご予約受け付け中です。

salontetsugaku@gmail.com (担当 : 芹沢)

過去の開催内容を HP に掲載しています。

◇朝さろんの本棚

<http://salon-public.com/archives/category/033>

◇夜さろんの本棚

<http://salon-public.com/archives/category/034>

【開催概要】

《朝さろん》原則、毎月第2木曜日 (但し1月は第3木曜の場合もあり)

《夜さろん》原則、2月、5月、8月、11月の第3金曜日

【3】さろん工房

次回イベントを準備中です

9月のさろん5周年を迎えるにあたり、さろん工房でもなにか新しいことができないか、と春先から志村工房長を交えて話し合いから生まれた「さろん工房β」。無事に終了しました。

さろん工房では、次回のイベントを準備中です。

現在のところ不定期開催となっていますが、次回もどうぞお楽しみに。

さろん工房のアーカイブや、ご要望・リクエストはこちらで受付中です。
お気軽にどうぞ。

<http://salon-public.com/koubou/>

salontetsugaku@gmail.com

<https://twitter.com/salontetsugaku>

【4】さろん哲学

第70回 テーマ：「人はなぜ「美しい」が分かるのか？」

第70回さろん哲学を下記テーマで開催しました。

日 時：2016年6月18日（土）15:00-17:00

テーマ：「人はなぜ「美しい」が分かるのか？」

進 行：堀越

場 所：カフェミヤマ渋谷公園通り店 [1号室]

参加者：15名

▽司会から：

初参加者2名を含む総勢15名で、主に、思考実験で描かれる「美しさが見えない」という人に対して美しさを納得させるにはどうすればいいか、なぜ美しいが分かるのかという2つについて考え、対話を深めました。

近日中にHPに議事録を公開します。

詳細はこちらからご覧ください。

<http://salon-public.com/archives/category/023>

<https://twitter.com/salontetsugaku>

【おしらせ】

さろんラボ 企画を募集中です♪

名称：【さろんラボ】

コーディネーター：【大村】

さろんでは「さろんラボ」を常設しています。

このさろんラボではみなさんの「やってみたい」を核に、

「さろん」を触媒にして、どんな化学変化が起きるかを試みる場所です。

「さろんラボ」からは、さろんの参加者の手で、以下の2つのイベントがうまれました。

▼さろんラボ001「あたまの中を散歩するてつがくカフェ」

<http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

▼さろんラボ002「哲学カフェ Ante-table/アンティ・テーブル」

<http://ante-table.wix.com/ante-table>

既存の哲学カフェのカタチに限定せず、

みなさんの中で温まっている関心ごとやご興味を添えて、

どうぞお気軽に下記までご連絡下さい。

みなさんとの新しい化学変化を、スタッフ一同心から楽しみにしています。

▽詳細はこちらまで

salontetsugaku@gmail.com (担当：大村)

—— 【5】 関連イベント情報

哲学カフェ関連イベントやおもしろスポット、その他おすすめ情報をご紹介します

From さろんラボ：001

[あたまの中を散歩するてつがくカフェ] 第24回

ひとりひとりの言葉をじっくりときき、ゆっくりと考えることを大切に活動しているてつがくカフェです。みなさんのご参加をお待ちしています。

日時：2016年8～9月頃に開催予定（詳細は決まり次第ウェブサイトとツイッターへ掲載します）

テーマ：未定

運営・進行：くらち

会場：東京都内のカフェ

定員：6～8名程度

参加費：無料

※参加には事前の申し込みが必要です

※ご都合にあわせて途中参加や途中退出をしていただいてもかまいません

※会場の詳細は参加申し込みいただいた方へご連絡します

※参加費は無料ですが、会場での飲食代実費は各自ご負担ください

※参加申し込みはウェブサイト内の「申し込みと問い合わせ」フォームから、もしくは sanpo.tetsugaku@gmail.com までご連絡ください (Gmail が受信できる設定をお願いいたします)

ウェブサイト

<http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

ツイッター

https://twitter.com/sanpo_tetsugaku/

お申込み・ご質問

sanpo.tetsugaku@gmail.com (くらち)

From さろんラボ：002

[哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル] 第3回

テーマ：『待つ』という時間（仮）

日時： 2016年7月●日（土）14:30～16:30
費用： 1000円（ハーブティ・お菓子付き）
人数： 6名程度（3名から開催）
会場：『ギャラリー冊(サツ)』併設カフェ（仮）
（東京メトロ九段下駅2番出口より徒歩10分）
http://www.satsu.jp/?page_id=9

哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル
HP：<http://ante-table.wix.com/ante-table>
email：cafe.ante.table@gmail.com

（一覧になっているもの）

▽首都圏哲学関連イベントまとめサイト
<http://tokyotetsugakumatome.g.hatena.ne.jp/>

▽もっと自由に「てつがく」したい！対話がメインな東京の哲学カフェまとめ
<http://matome.naver.jp/odai/2136167936080093501>

▽全国各地の哲学カフェ
<http://matome.naver.jp/odai/2138543414370880601>

▽東京で行われている読書会まとめ
<http://matome.naver.jp/odai/2135489489421994201>

▽哲学カフェ一覧
<http://www.135.jp/lite/>

▽カフェフィロ
<http://www.cafephilo.jp/>

▽第29回人生カフェ
日時：平成28年7月9日（土） 13時30分～17時
場所：新宿区戸塚地域センター（高田馬場駅から徒歩2分）
<http://www.tcc-tokyo.net/>
参加費用：500円
テーマ：「心とは何か」

心と体の関係は？心とは脳のことか？その他いろいろ
事前予約： メールで本間まで mgasami.honma@gmail.com

定員：12名

詳細：詳しくは「人生カフェ」で検索を。

<http://tokyojinseigakuin.cocolog-nifty.com/blog/>

▽第30回人生カフェ

日時：平成28年7月23日（土） 13時30分～17時

場所：新宿区榎町地域センター（早稲田駅から徒歩10分）

<http://www2.odn.ne.jp/~hak91920/>

参加費用：500円

テーマ：当日参加した人たちで対話のテーマを決めていきます。

事前予約： メールで本間まで mgasami.honma@gmail.com

定員：12名

詳細：詳しくは「人生カフェ」で検索を。

<http://tokyojinseigakuin.cocolog-nifty.com/blog/>

▽ねりまの哲学対話“ねりテツ”

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://msentalife.wix.com/entalife#!blank/cpu9>

▽NPO 法人子ども哲学おとな哲学アーダコーダ

<http://ardacoda.com/>

▽Core Talk Cafe おとなのためのてつがくカフェ

<http://www.coretalkcafe.jp/index.html>

▽てつがくカフェ@せんだい

<http://tetsugaku.masa-mune.jp/>

▽小金井哲学カフェ

<http://koganei-philosophycafe.blogspot.jp/>

▽高千穂大学哲学研究会パイディア

<https://paideiatakachihophilosophy.wordpress.com/>

▽UTCP（東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属「共生のための国際哲学研究センター」）

<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>

▽P4C:japan

<http://p4c-japan.com/>

▽クラリスブックスの読書会 | 東京下北沢の古本屋

<http://blog.clarisbooks.com/2014/07/15/2696>

▽読書会ガイブンキョウク

<https://twitter.com/gaibunkyoku>

▽京都・大阪市民読書会

<http://kyotobookclub.blog.fc2.com/>

▽「哲学入門」藤本隆志（東京大学出版会、1990）

<http://www.amazon.co.jp/dp/4130120506>

▽【報告】「国際哲学オリンピック・ベルギー大会 石川知輝（佳作入賞）」

<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/blog/2016/06/post-828/>

▽おへそ保育園「こども哲学」レポートブログ

<https://kodomotetugakuacademy.amebaownd.com/>

▽「だから、子ども時代に一番学習しなければいけないのは、幸福です」

<http://hon.bunshun.jp/articles/-/4814>

▽【報告】「ママさん哲学サークル」

<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/blog/2016/06/post-829/>

▽ママフェス in 渋谷

<http://mamafes.peatix.com/view>

▽20世紀後半の結婚観と若者気分って“異常”だったよね・シロクマの屑籠

<http://p-shirokuma.hatenadiary.com/entry/20160519/1463622587>

●イベント・カレンダー●

▽7/7 カフェゼミ 7th July 2016

<https://www.facebook.com/events/1712242669025621/>

▽7/8 「言葉の宇宙船-わたしたちの本のつくり方」《小さな発信基地をつくろう編》

<https://www.facebook.com/events/259243887765639/>

▽7/10 性の多様性を認め、より生きやすい社会について考える～映画「ココデナイドコカ」から～

<https://www.facebook.com/events/310865929249785/>

▽7/11 こども視点アイデアソン ～こどもが歓迎される社会を生み出す新しい商品・サービスを考えよう

<https://www.facebook.com/events/1725502810995029/>

▽7/17 【死を語り、巡るカフェ デス・カフェ@西新宿 vol.6 開催のご案内】

<https://www.facebook.com/events/605159492986684/>

▽7/18 〈3.11以降〉読書会 (てつがくカフェ@せんだい)

<https://www.facebook.com/events/1759963990947287/>

▽7/20 結局、社会って変えられるんですか？ 駒崎弘樹×おときた駿トークイベント

<https://www.facebook.com/events/1076829932372016/>

▽7/23 設立記念シンポジウム「シフトする教育～未来をつくる教師」

<https://www.facebook.com/events/1040050979419734/>

▽7/30 「やさしさ」って何だ？ 銀座で対話カフェ！

<https://www.facebook.com/events/1646334222360153/>

▽7/31 お米で得するワークショップ

<http://okome-vol1.peatix.com/view>

▽7/31 まなび Cafe 第9回「21世紀の学校ってどんな学校？」

<https://www.facebook.com/events/286364725043293/>

▽8/6 第7回ビブリオバトル in むくきた

<https://www.facebook.com/events/1748492548753541/>

▽8/14 第三回「日本の看取りを考える全国大会」

<https://www.facebook.com/events/1149795195085353/>

▽9/16 新しい保育を創造する研究会

<https://www.facebook.com/events/1022901804447057/>

編集後記

メールニュース第70号をお届けします。

”続ける”ということについて、みなさんはどんな考えをお持ちでしょうか。

イチローが

「小さいことを積み重ねるのが、とんでもないところへ行くただひとつの道だと思っています。」
ということを書いて、なんかよくわからないけどカッコいいなあと思いました。
でも言ってる中身って要は「継続は力なり」ということで、
イチロー発言のカッコよさは「とんでもないところ」の途方もなさの方にこそ、あるんですよね。
成したことと、成すまでの過程が一直線につながっている、ブレなさと。

でももしかすると、

「継続は力なり」という手垢のついたことわざを、
彼の身体性と経験に裏打ちされて磨きなおされた言葉（メッセージ）だからこそ、
カッコよく胸に響いたのかも、しれない。

いや、ひよっとすると、イチローなら

「砂糖は甘い。でも綿菓子にすると甘いし、美味しい。どうせなら美味しい方がいいですよ」
と言ってもカッコいいのかもしれない。
「鯛焼きはアタマから食べるべきなんです」というだけで、
そこには隠れた深い哲学が潜んでいるような気がしてくるから不思議ですよ。

残念ながらわれわれはイチローではないので、

オーラではなく中身のほうを、コツコツと鍛えていきたいなと思っています。

9月17日（土）、さろん6周年記念イベントが決まりました。

楽しみにお待ちください♪

それではまた次号でお会いしましょう。

編集: (フクロウ)

さろん | Mail News 2016/7/1

⇒次号 (7月15日発行予定)

さろん Mail News 第70号 / 2016年7月1日発行

編集・発行: さろん

salontetsugaku@gmail.com

<http://salon-public.com/>

<https://twitter.com/salontetsugaku/>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

- ◇ 「さろん」にお知らせいただいたお名前・メールアドレスなどの個人情報は、
当会からのご案内のためだけに使用いたします。
また、ご本人の同意なく第三者への提供はいたしません。
- ◇ 「Mail News」の無断転載はご遠慮ください。転載ご希望の場合はご連絡願います。
バックナンバーはHPからご覧いただけます。

- ◇ 【Twitter】 <https://twitter.com/salontetsugaku>
- ◇ 【Facebook】 <https://www.facebook.com/salontetsugaku/>
- ◇ 【ホームページ】 <http://salon-public.com/>
 - 「さろん哲学」 Web サイト <http://salon-public.com/tetsugaku/>
 - 「朝さろん」 Web サイト <http://salon-public.com/asa/>
 - 「さろん工房」 Web サイト <http://salon-public.com/koubou/>



"copyright (c) 2011-2016 さろん. All rights reserved."
